IDEC

B-1060(3)

取扱説明書

フレーム用裏面手動ロック解除ボタンキット
HS5E／HS5E-K／HS5L シリーズ

この度は、IDEC製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。ご注文の製品に間違いがないかご確認のうえ、この取扱説明書の内容をよくお読みいただき、正しくご使用ください。また、この取扱説明書はユーザ様にて大切に保管ください。

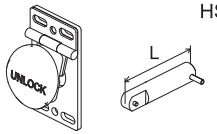
安全上のご注意

本取扱説明書では、誤った取り扱いをした場合に生じることが予測される危険について「注意」として表示しています。その意味は以下の通りです。

⚠ 注 意

取扱いを誤った場合、人が傷害を負うか物的損害が発生する可能性があります。

1 形番構成



解除ボタン　連結リンク

HS9Z-FL53
└ 取付部の厚み
[2]:L=26.7mm
3 :L=36.7mm
4 :L=46.7mm
5 :L=56.7mm
[6] :L=66.7mm
[7] :L=76.7mm

形番	取付部の厚み		
	HS5E/HS5E-K /HS5L形安全スイッチ 裏面手動ロック解除 ボタンタイプ (HS5E-□L/HS5E-K□L /HS5L-□L:別売) を直接取付ける場合	ドアハンドル用 スイッチカバーユニット (HS9Z-DH5C:別売) に組込んで取付ける場合	マウンティングプレート (HS9Z-SP51:別売) に取付ける場合
[HS9Z-FL52]	13≤X≤23	10≤X≤20	3≤X≤13
HS9Z-FL53	23<X≤33	20<X≤30	13<X≤23
HS9Z-FL54	33<X≤43	30<X≤40	23<X≤33
HS9Z-FL55	43<X≤53	40<X≤50	33<X≤43
[HS9Z-FL56]	53<X≤63	50<X≤60	43<X≤53
[HS9Z-FL57]	63<X≤70	60<X≤70	53<X≤60

注）取付部とは製品を取付けるフレームまたはパネルです。
[ ]形式は標準販売しておりません。ご利用・ご希望の際は、お問い合わせください。

⚠ 注 意

・取付部の厚みに対して適切な形式をお選びください。誤った選択をされますと、裏面ロック解除ボタンを押してもロック解除できないなど正常な動作をしなくなる可能性があります。

2 一般仕様

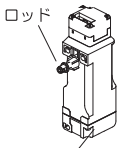
適合機種	HS5E形安全スイッチ裏面手動ロック解除ボタンタイプ 形式:HS5E-□44L※※-G HS5E-K形鍵付安全スイッチ裏面手動ロック解除ボタンタイプ 形式:HS5E-K□0L※※-△■ HS5L形安全スイッチ裏面手動ロック解除ボタンタイプ 形式:HS5L-□44L▲-G （ドアハンドル用スイッチカバーユニット（HS9Z-DH5C:別売）での使用を含む）
質量	HS9Z-FL52:約70g HS9Z-FL53:約90g HS9Z-FL54:約110g HS9Z-FL55:約130g HS9Z-FL56:約150g HS9Z-FL57:約170g

・安全スイッチは別途購入ください。
・ご使用の安全スイッチ本体の仕様については、HS5E / HS5E-K / HS5L形安全スイッチの仕様を参照ください。

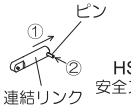
3 取付け

（取付方法）

① HS5E / HS5E-K / HS5L形安全スイッチ裏面手動ロック解除ボタンタイプ（HS5E-□L / HS5E-K□L / HS5L-□L:別売）の安全スイッチ裏面から出ているロッドに連結リンクを被せます。

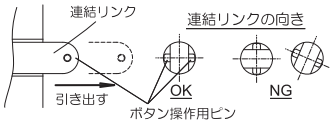


② ロッドの穴に、連結リンクに仮固定されているピンをプライヤーレンチやラジオペンチ等にて 圧入してください。



※ドアハンドル用スイッチカバーユニット(HS9Z-DH5C:別売)と組み合せてご使用の場合は HS5E / HS5E-K / HS5L 形安全スイッチ裏面手動ロック解除ボタンタイプ（HS5E-□L / HS5E-K□L / HS5L-□L:別売）に取付方法①、②の手順を行なってからスイッチカバーユニットの本体プレートへ取り付けてください。

③ 連結リンクは取付部の穴より引出した後、ボタン操作用ピンが安全スイッチに対して水平になるように回転させてください。



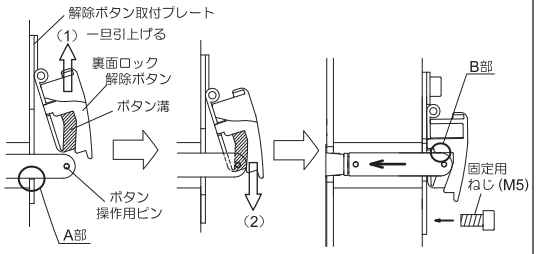
⚠ 注 意

・連結リンクの引出しが不十分な場合や回転位置合わせが正しくない場合、解除ボタンが装着できませんのでご注意ください。

※安全スイッチを固定するための穴加工寸法は、安全スイッチの取扱説明書に記載の取付穴加工図に従って加工してください。

④ 解除ボタン取付プレートと連結リンクがA部で接触するまで裏面ロック解除ボタンを下図の（1）の方向に一旦引上げた後、連結リンクから出ているボタン操作用ピンがボタンの溝に入る位置まで下げてください。

⑤ 裏面ロック解除ボタンを押込んだ（ロック解除）状態にし、B部にて連結リンクと接触するまで解除ボタンを（2）の方向に下げた後、固定用ねじで固定してください。



⑥ 固定用ねじ（M5）にて固定後、裏面ロック解除ボタンを操作し、ロック / ロック解除が確実に行える事をご確認ください。

・固定用ねじの推奨締付トルク:4.8 ～ 5.2 N・m
※固定用ねじはお客様にてご用意ください。

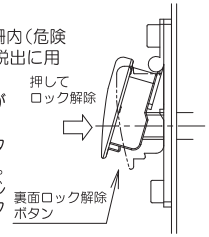
⚠ 注 意

・解除ボタン取付プレートを取付後、固定用ねじにねじロック等の適当な緩み止め処理を施してください。
・上記の固定用ねじ推奨締付トルクに満たない場合は、正しい動作／位置関係等維持のために、ねじロック剤を使用するなどしてゆるまないよう対策をお願いします。

4 使用上のご注意

●裏面ロック解除ボタンについて

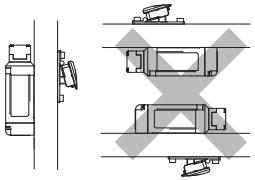
・裏面ロック解除ボタンは作業者が安全柵内（危険エリア）に閉じ込められた場合の緊急脱出に用います。
・裏面ロック解除ボタンを押すとロックが解除され、扉を開けることができます。
・機械を作動できる状態に戻すには、ボタンを元の位置まで引き戻してください。ボタンが押されたままでは、扉を閉じてもロックがかからずメイン・ロックモニタ回路も開状態が保持されます。



⚠ 注 意

・裏面ロック解除ボタンと解除ボタン取付プレートの隙間に異物が挟まらないようにしてください。裏面ロック解除ボタンを押してもロック解除できなくなる可能性があります。
・裏面ロック解除ボタンは安全柵内（危険エリア）から操作できるように取付けてください。
安全柵（危険エリア）の外から裏面ロック解除ボタンを操作できる位置に取付けた状態でご使用になりますと、常時機械稼動中にロック解除できるため危険です。
・裏面ロック解除ボタンは、工具等を用いて操作したり、過度の力や操作方向以外から力を加えたりしないでください。ボタンが破損して操作出来なくなる恐れがあります。

・ご使用時は、必ず右図のように正しい向きにて設置ください。
裏面操作ボタンが上向き、もしくは下向きになるように設置しないでください。
誤動作の原因となります。



正しい向き　間違った向き

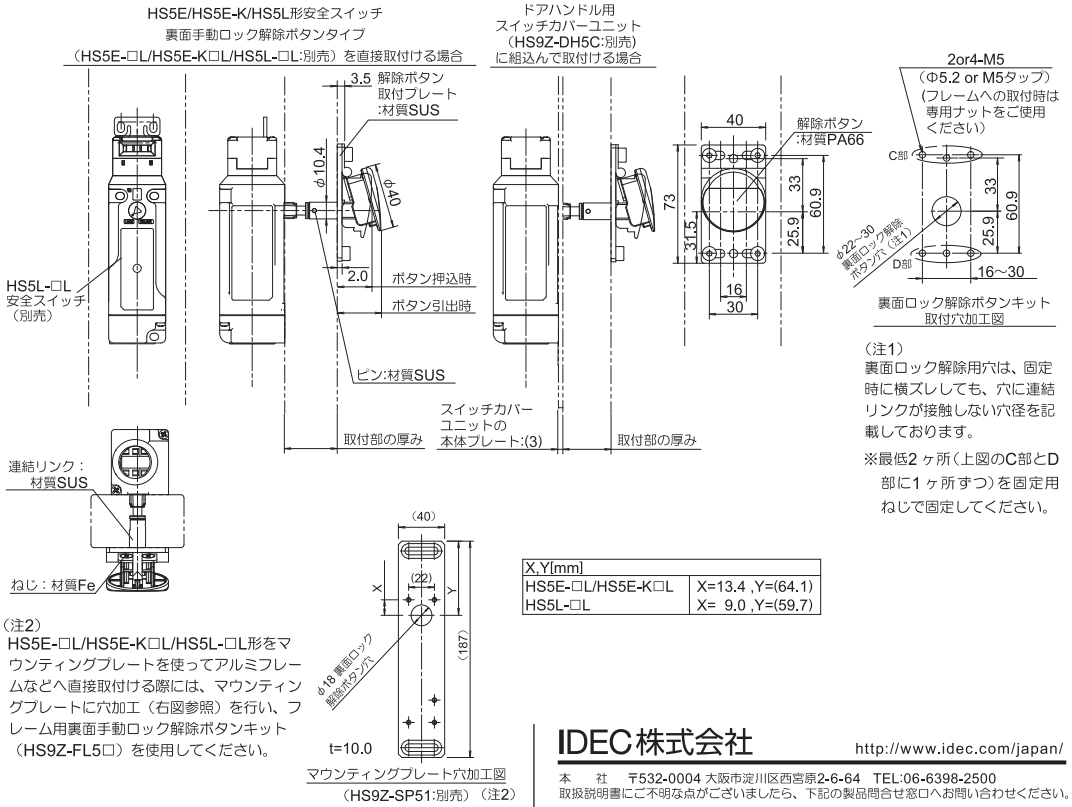
・製品に100m/s²をこえる衝撃を与えないでください。裏面ロック解除ボタンの誤作動の原因となります。

⚠ 注 意

・取付け、取外し、配線作業および保守・点検は、必ず電源を切って行ってください。感電および火災の危険があります。
・本品を取り付ける部分の強度を充分確保してください。

・本製品はHS5E / HS5E-K / HS5L形安全スイッチの専用品です。他の製品には使用しないでください。
・改造、分解など、本製品の機能を損なわせるようなことは、絶対に行なわないでください。

5 各部の名称・寸法(mm)



（注1）
裏面ロック解除用穴は、固定時に横ズレしても、穴に連結リンクが接触しない穴径を記載しております。
※最低2ヶ所（上図のC部とD部に1ヶ所ずつ）を固定用ねじで固定してください。

（注2）
HS5E-□L/HS5E-K□L/HS5L-□L形をマウンティングプレートを使ってアルミフレームなどへ直接取付ける際には、マウンティングプレートに穴加工（右図参照）を行い、フレーム用裏面手動ロック解除ボタンキット（HS9Z-FL5□）を使用してください。

X,Y[mm]	
HS5E-□L/HS5E-K□L	X=13.4 ,Y=(64.1)
HS5L-□L	X= 9.0 ,Y=(59.7)

6 廃棄上のご注意

・本製品を廃棄する時は、産業廃棄物として扱ってください。

IDEC株式会社　http://www.idec.com/japan/

本　社　〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2-6-64　TEL:06-6398-2500
取扱説明書にご不明な点がございましたら、下記の製品問合せ窓口へお問い合わせください。

【製品問合せ窓口】
0120-992-336
携帯電話・PHSの場合 050-8882-5843
お問い合わせ時間：
9:00 ～ 12:00 ／ 13:00 ～ 17:00
※土・日曜、祝日および弊社休日を除く

2016.2